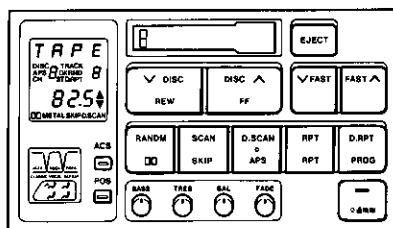


「オーディオの使い方」は機種別に説明していますので、あなたのお車に該当するページをお読みください。
また、「オーディオの上手な使い方」と「アンテナについて」もあわせてご覧ください。

ページ

CDオートチェンジャー付きカセット一体AM/FMラジオ

注文装備

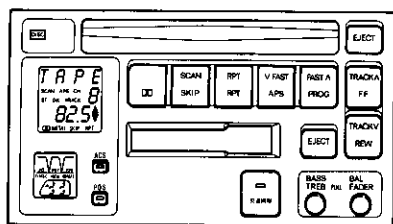


68

セグンは一部意匠が異なります。

CD、カセット一体AM/FMラジオ

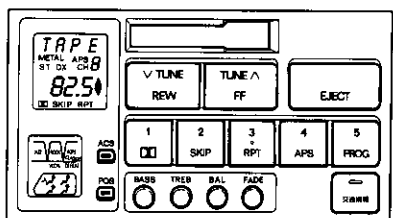
注文装備



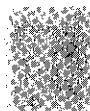
80

カセット一体AM/FMラジオ(アコースティックプレーヤー付き)

グランデG



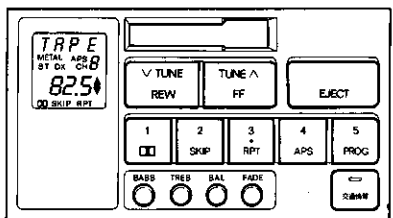
88



オーディオの使い方

カセット一体AM/FMラジオ

GTツインターボ、グランデ



94

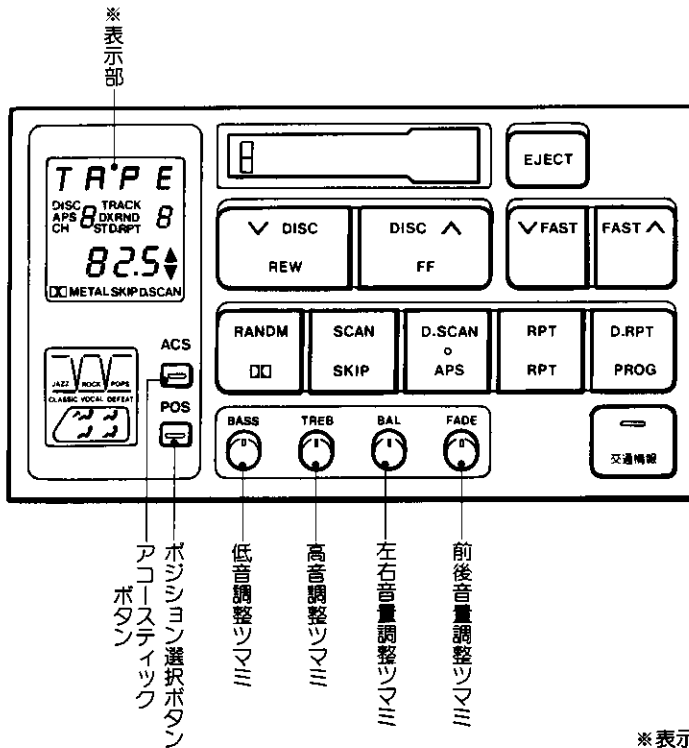
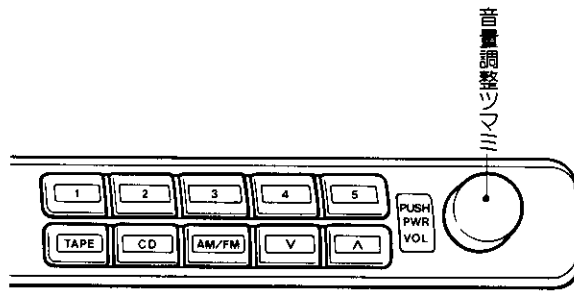
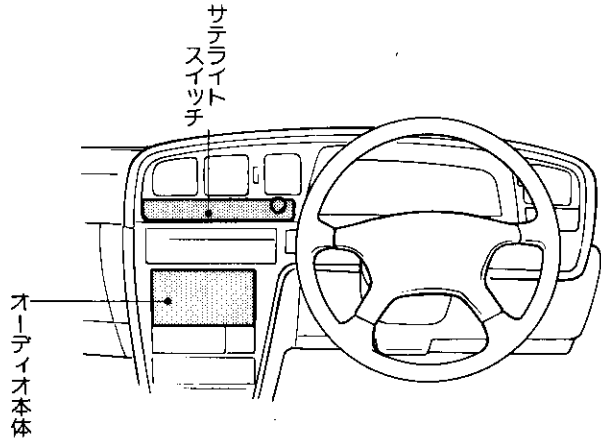
オーディオの上手な使い方

98

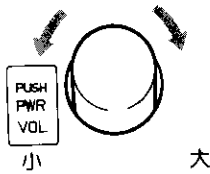
アンテナについて

99

CDオートチェンジャー付き
 カセット一体
 AM/FMラジオ



音量調整のしかた



音場調整のしかた

ポジションセレクター

ポジション選択ボタンを押すごとに音場が変わります。

表示と働き

表示	働き
	(最もステレオ感が楽しめる位置) 運転席
	運転席と助手席
	全席
	前後、左右音量の手动調整ができます。

手動調整

次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

表示のときのみ調整できます。

左右音量

前後音量



音質調整のしかた

アコースティックフレイバー

アコースティックボタンを押すごとに音質が変わります。

表示と働き

表示	働き
JAZZ	低音と高音が強調されます。
ROCK	低音が強調されます。
POPS	高音が強調されます。
CLASSIC	フラットな音になります。
VOCAL	中音域が強調されます。
DEFEAT	低音、高音調整の手动調整ができます。

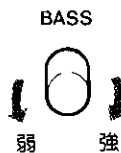
手動調整

次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

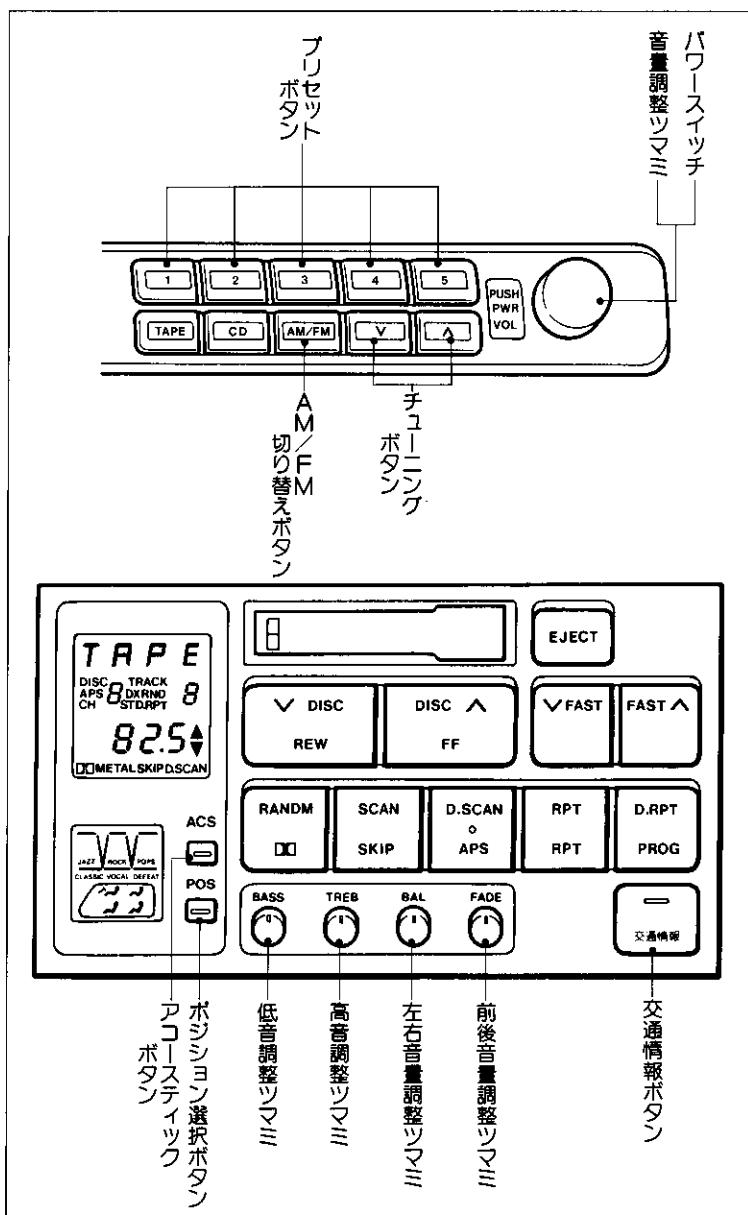
DEFEAT表示のときのみ調整できます。

低音

高音



ラジオを聞くには



オーディオの使い方

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。
 もう一度押すと受信されます。

選局をするには**自動選局をするには**

チューニングボタンをピッという音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

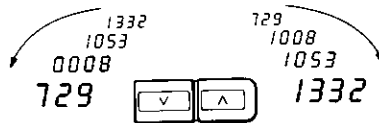
もう一度押すと解除されます。



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

手動選局をするには

- チューニングボタンを押します。
- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

**放送局を記憶させるには**

プリセットボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- 1 チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。
- 2 プリセットボタンをピッという音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



新車時には1620kHzにセットしてあります。

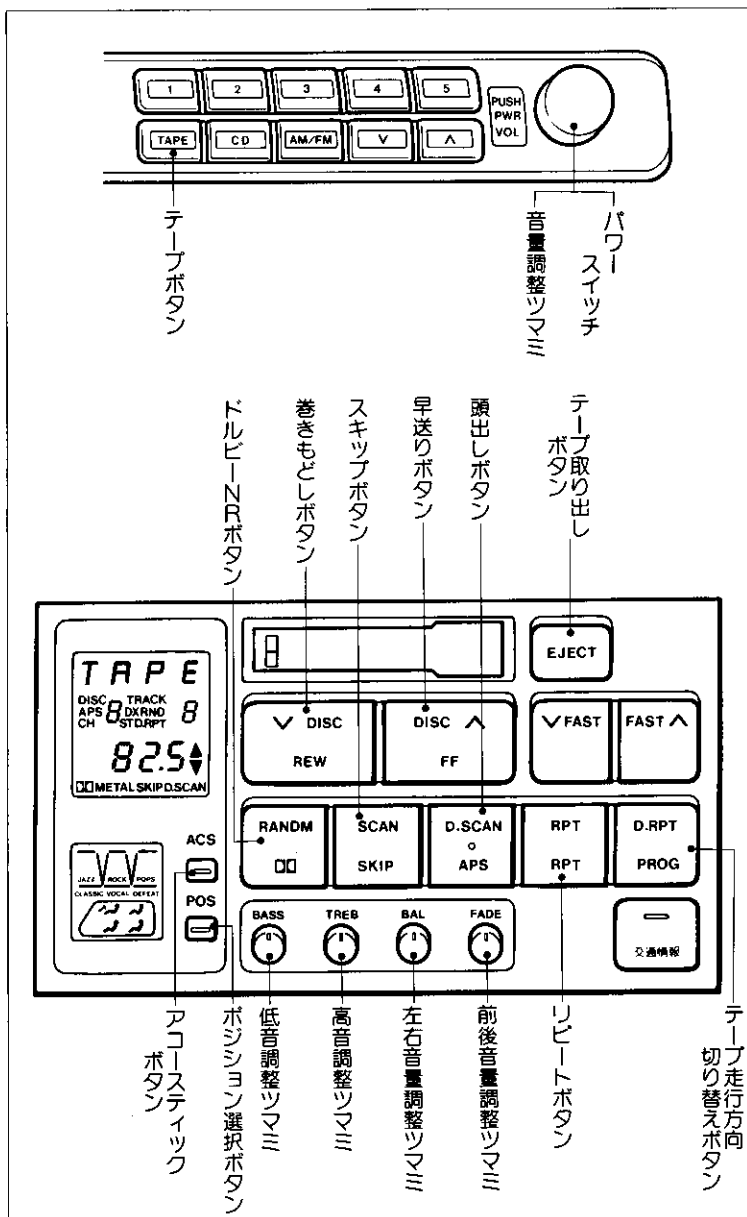
セットするには

- 1 チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせませす。
- 2 交通情報ボタンをピッという音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続が断たれたときは1620kHzになります。

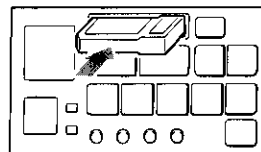
テープを聞くには



オーディオの使い方

テープを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。



テープをとめるには

パワースイッチを押します。
 もう一度押すと再生されます。


テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。
 テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときにはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには(自動選曲)

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

① 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回)頭出しボタンを押します。

巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。



② 早送りするときには早送りボタンを、巻きもどしときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときにはもう一度押すか、テープボタンを押します。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分をとばして聞くには

スキップボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



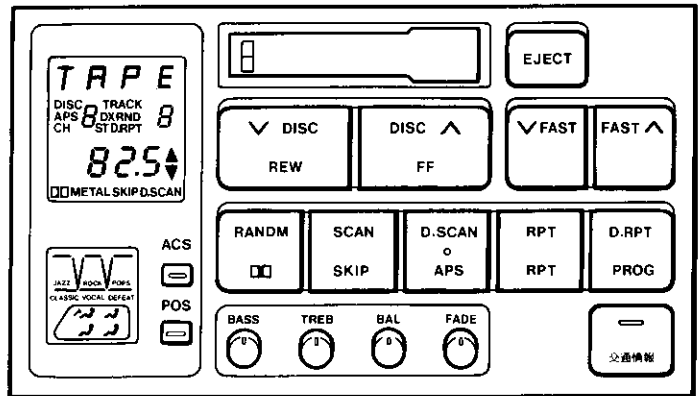
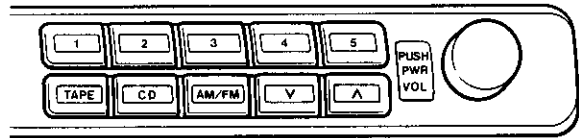
次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

CDをセットするには (セダン用)

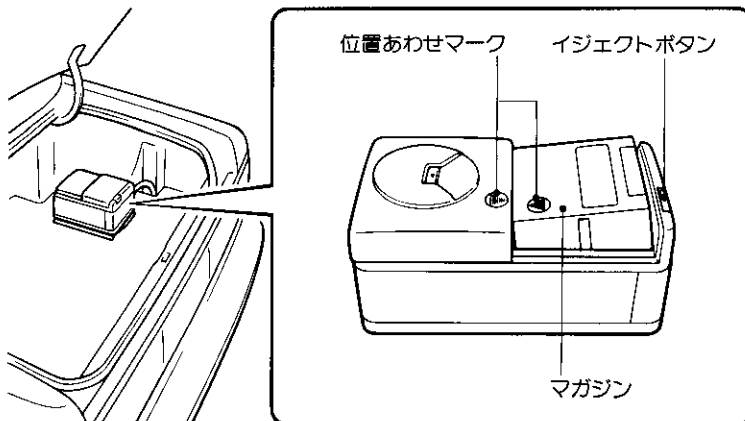
エンジンスイッチに関係なくセットできます。

CDを専用マガジンに収納し(12cmCD 6枚、8cmCD 6枚の合わせて12枚まで収納可)オートチェンジャーにセットするだけで、12枚の連続演奏ができます。



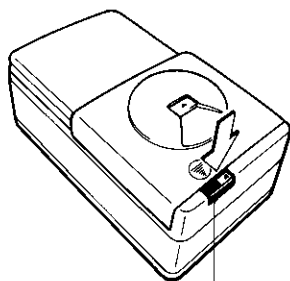
オーディオの使い方

CDオートチェンジャー(トランク内)



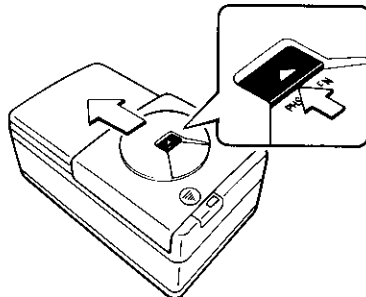
マガジンを取り出すには

- ① トランクを開けると作動表示灯が点灯します。
- ② オートチェンジャーのイジェクトボタンを押します。
作動表示灯が点滅し、自動的にマガジンが上昇します。

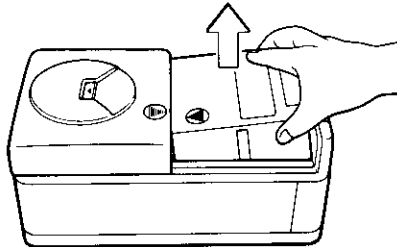


作動表示灯

- ③ 作動表示灯が点灯したら、ロック解除ボタンを押し、オートチェンジャーのフタを開けます。
開閉はフタをスライドさせます。

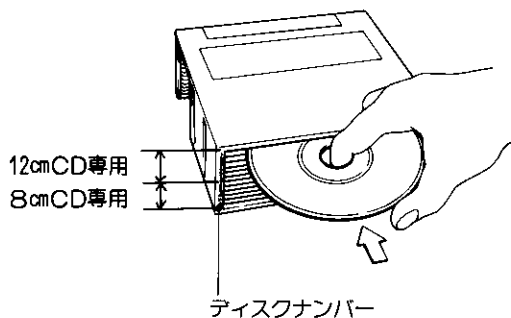


- ④ マガジンを取り出します。

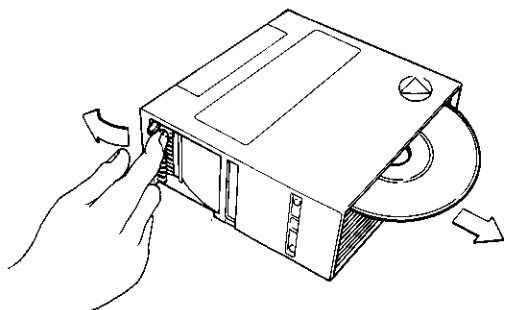


マガジンをセットするには

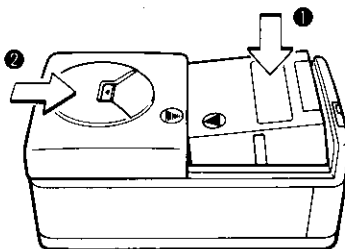
- ① CDのラベルを上にして、差し込みます。
CDはディスクナンバーが1から6まで12cmCD、7から12まで8cmCDの合わせて12枚まで収納できます。



- マガジンからCDを取り出すときは、マガジン横のレバーを引きます。



- ② ①マガジンの▲マークとオートチェンジャーの▲マークをあわせてセットし、②フタを閉じます。
開閉はフタをスライドさせます。



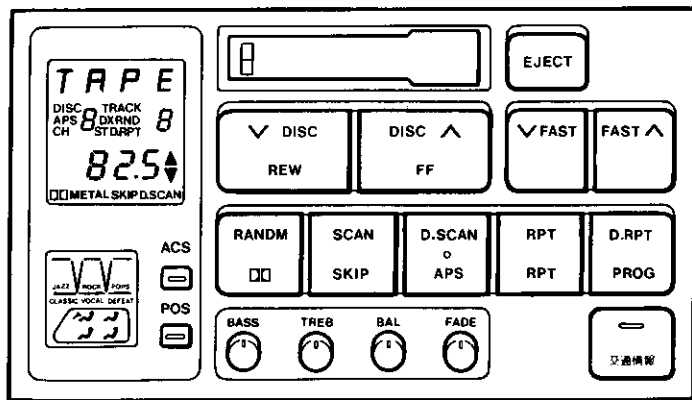
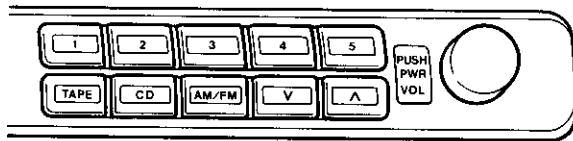
- ③ フタを閉じると、CDのセット状態を自動的に検索します。
検索には約90秒かかります。

CDをセットするには (ハードトップ用)

エンジンスイッチに関係なくセットできます。

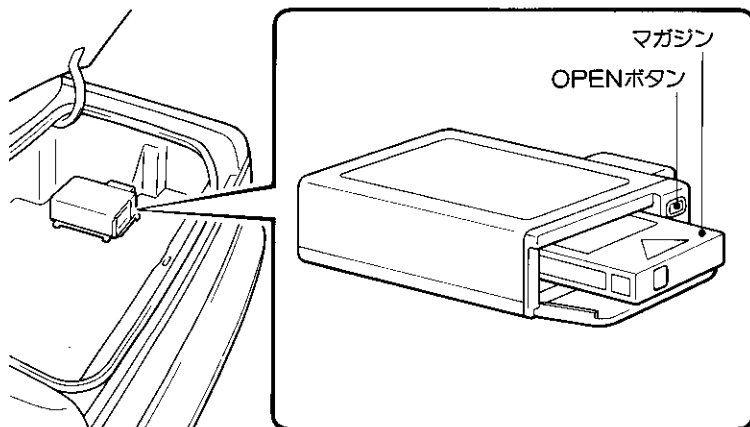
CDを専用マガジンを収納し(6枚まで収納可) オートチェンジャーにセットするだけで、6枚の連続演奏ができます。

なお、マガジンは8cmCD専用と12cmCD専用の2種類あります。



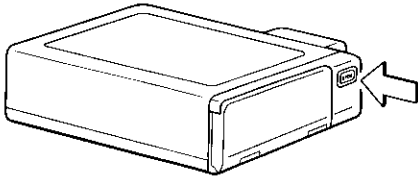
オーディオの使い方

CDオートチェンジャー(トランク内)

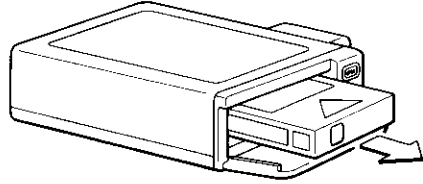


マガジンを取り出すには

- ① オートチェンジャーのOPENボタンを押します。
フタが開きマガジンが自動的に押し出されます。

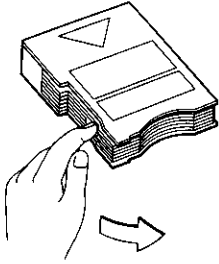


- ② マガジンを取り出します。

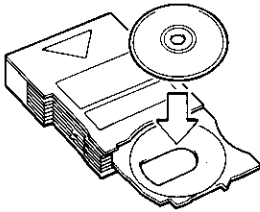


マガジンをセットするには

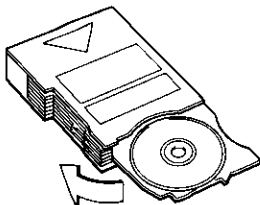
- ① マガジンの横のツマミを引きます。



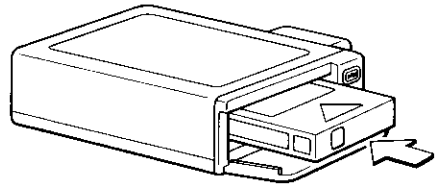
- ② ラベル面を下にしてCDをのせます。



- ③ トレイをもとにもどします。



- ④ マガジンを図の向きにして差し込み、フタを閉じます。

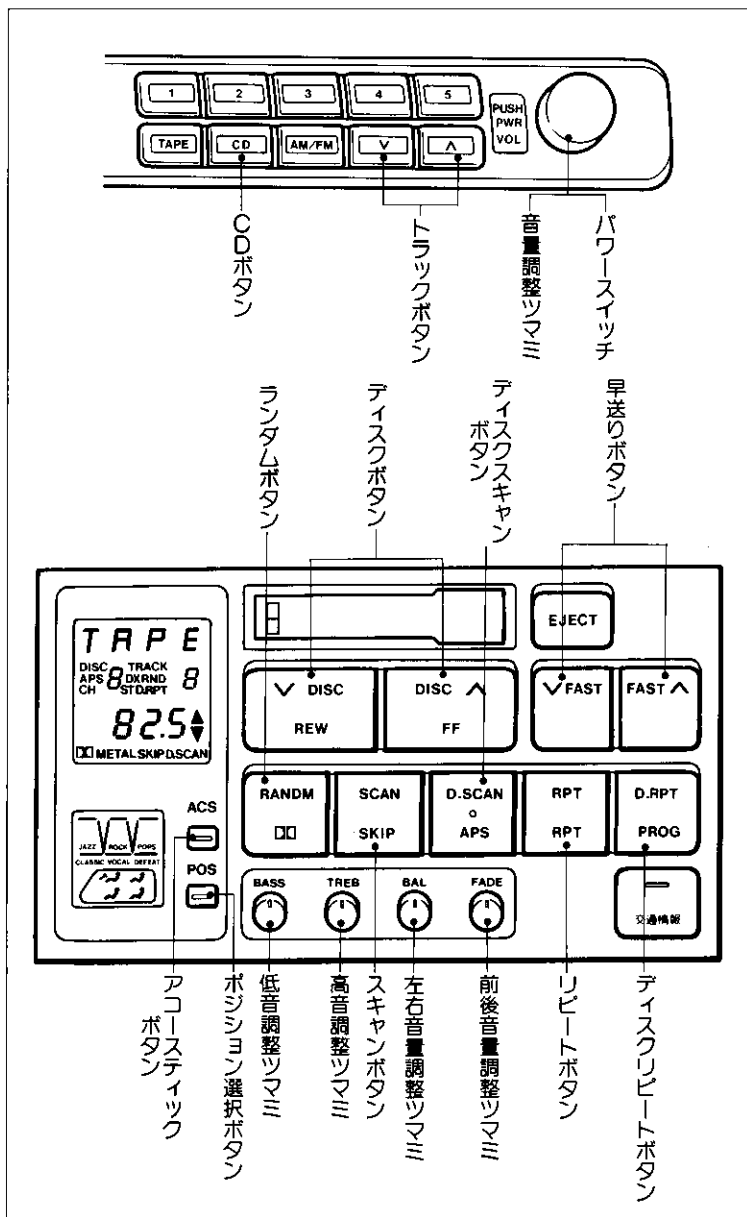


- ⑤ フタを閉じると、CDのセット状態を自動的に検索します。
検索には約30秒かかります。



マガジンは、12cmCD専用と8cmCD専用の2種類あり、両方とも6枚まで収納できます。

CDを聞くには



オーディオの使い方

CDを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② CDボタンを押します。

CDをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

下記の表示でCDおよびオートチェンジャーの状態を知らせます。
<CDを検索中のとき>

LOAD

<CDがセットされていないとき>

Err

<オートチェンジャーのフタが開いているとき>

OPEN

早送りをするには

早送りボタンを押します。

- 進めるときは△側
- もどすときは▽側

手を離すと、その位置から再生を始めます。

スキャンボタンについて

今聞いているCDの全曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに再生します。

- ① スキャンボタンを押します。
- ② 希望曲になったらもう一度スキャンボタンを押します。
その曲の再生を続けます。

ディスクスキャンボタンについて

セットしたCDの始めの曲を約10秒間つぎつぎに再生します。

- ① ディスクスキャンボタンを押します。
- ② 希望のCDになったらもう一度ディスクスキャンボタンを押します。
そのCDの再生を続けます。

頭出しをするには(自動選曲)

- ① ディスクボタンを押して希望のCDを選びます。
 - うしろにあるときは△側
 - 前にあるときは▽側

DISC 3 TRACK 1
ディスク表示 — 3 1
- ② トラックボタンを押して希望の曲番を選びます。
 - うしろにあるときは△側
 - 前にあるときは▽側

DISC 3 TRACK 3
— 曲番表示

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

同じCDを繰り返して聞くには

ディスクリピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

ランダムボタンについて

セットしたCDの中からオートチェンジャーがランダムに選曲し、再生します。

ランダムボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



処置

プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。
この場合次の処置をしてください。

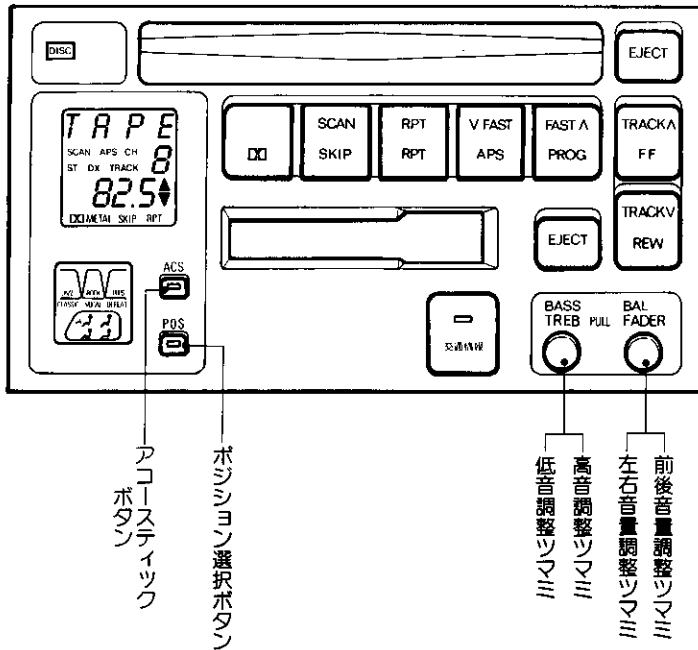
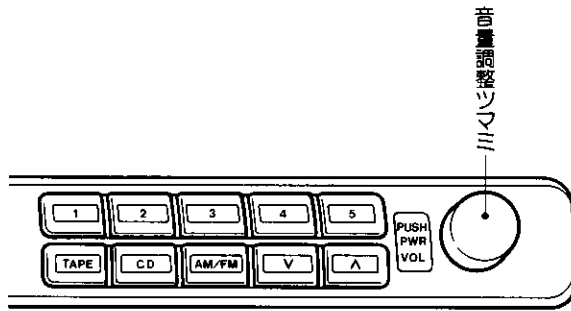
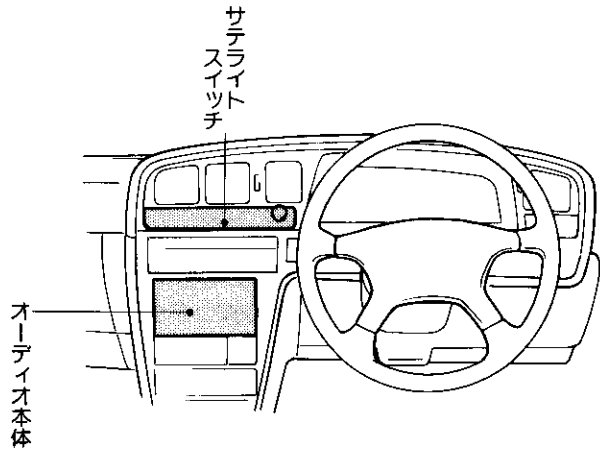
- WAITが表示されていない場合は、CDボタンを押してください。
- WAITが表示されているときは、表示が消えてからCDボタンを押してください。

WAIT

以上の操作をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店で点検を受けてください。

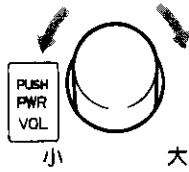
⑧ オーディオの使い方

CD、カセット一体AM/FMラジオ



オーディオの使い方

音量調整のしかた



音場調整のしかた

ポジションセレクター

ポジション選択ボタンを押すごとに音場が変わります。

表示と働き

表示	働 き (最もステレオ感が楽しめる位置)
	運転席
	運転席と助手席
	全席
	前後、左右音量の手動調整ができます。

手動調整

左右音量はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

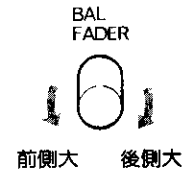
前後音量はつまみをさらに手前に引いて調整します。

表示のときのみ調整できます。

左右音量



前後音量



音質調整のしかた

アコースティックフレーバー

アコースティックボタンを押すごとに音質が変わります。

表示と働き

表示	働 き
JAZZ	低音と高音が強調されます。
ROCK	低音が強調されます。
POPS	高音が強調されます。
CLASSIC	フラットな音になります。
VOCAL	中音域が強調されます。
DEFEAT	低音、高音調整の手動調整ができます。

手動調整

低音はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

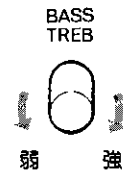
高音はつまみをさらに手前に引いて調整します。

DEFEATのときのみ調整できます。

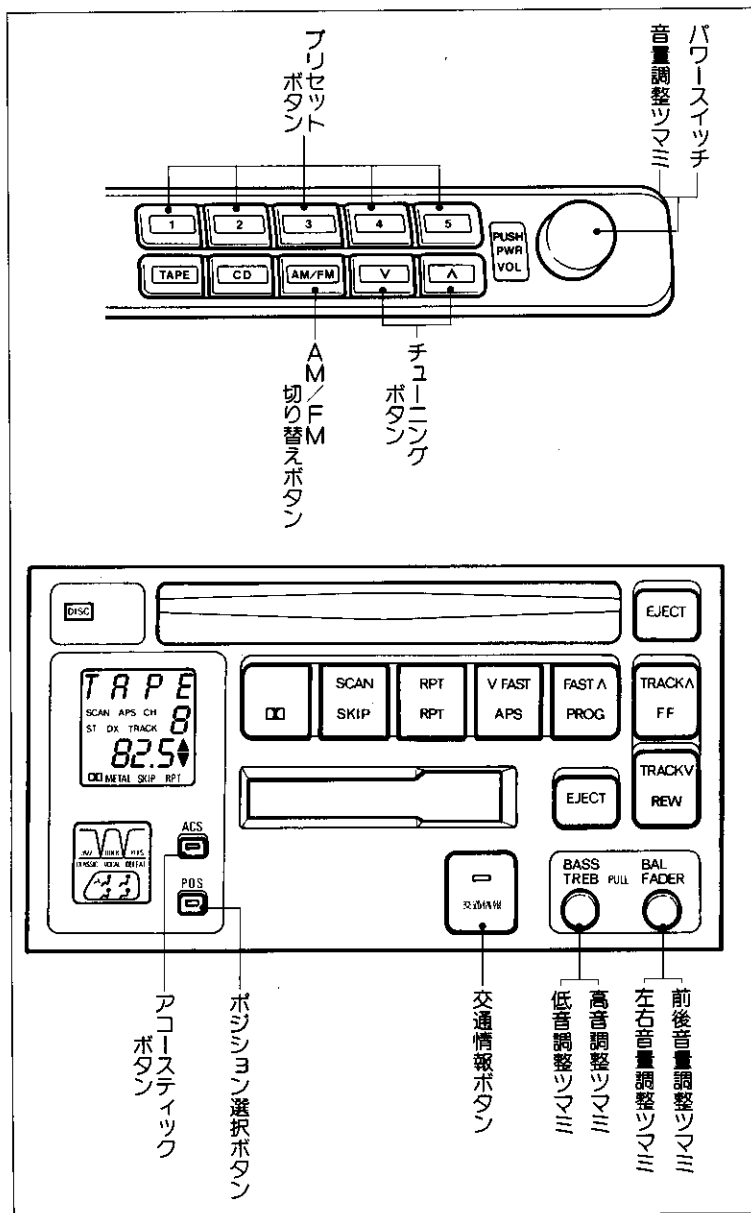
低音



高音



ラジオを聞くには



オーディオの使い方

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと受信されます。

選局をするには

自動選局をするには

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

もう一度押すと解除されます。

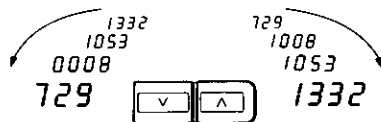


受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側



放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- 1 チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。

- 2 プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



新車時には1620kHzにセットしてあります。

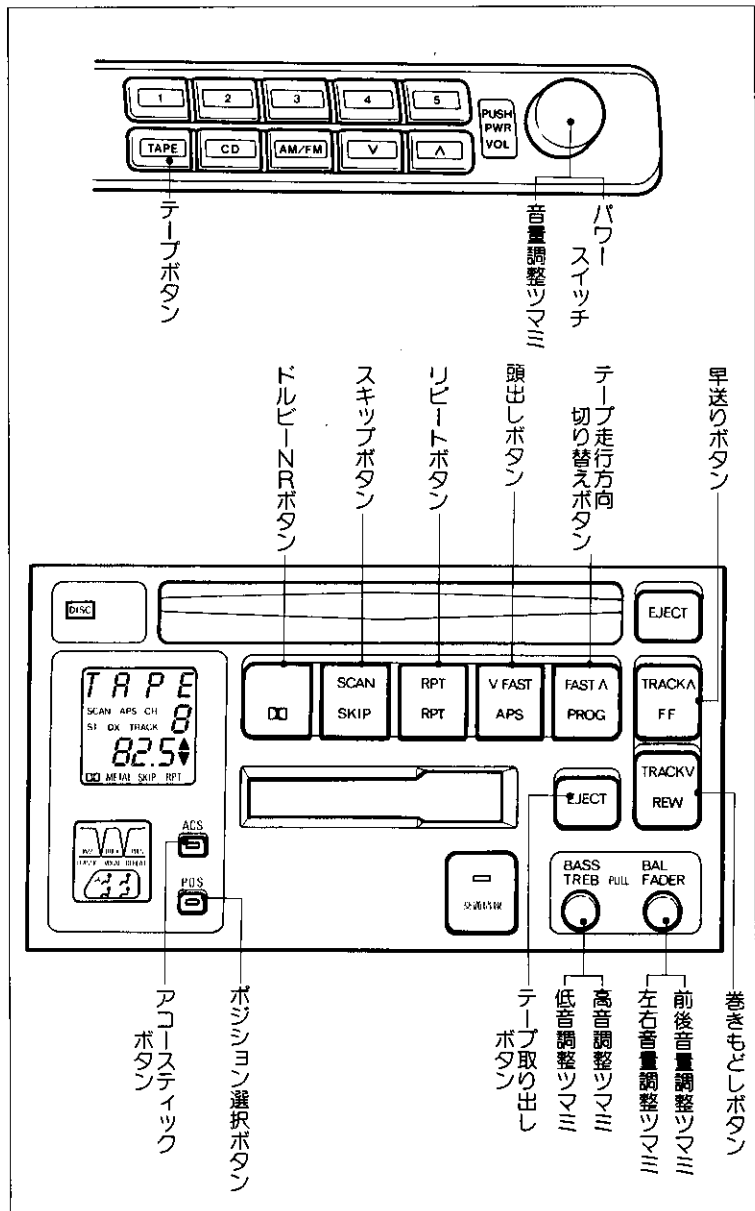
セットするには

- 1 チューニングボタンで記載させたい交通情報局にあわせませす。
- 2 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続が断たれたときは1620kHzになります。

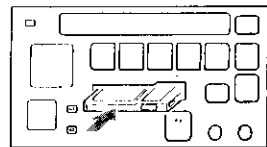
テープを聞くには



オーディオの使い方

テープを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。



テープをとめるには


パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。
テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。
解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには(自動選曲)

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

1 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回)頭出しボタンを押します。
巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。

APS

3

曲数表示

2 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどすときは巻きもどしボタンを押します。
解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。



次の場合は正常に作動しないことがあります。
● 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
● 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。
● 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
● 曲と曲の間に雑音があるとき

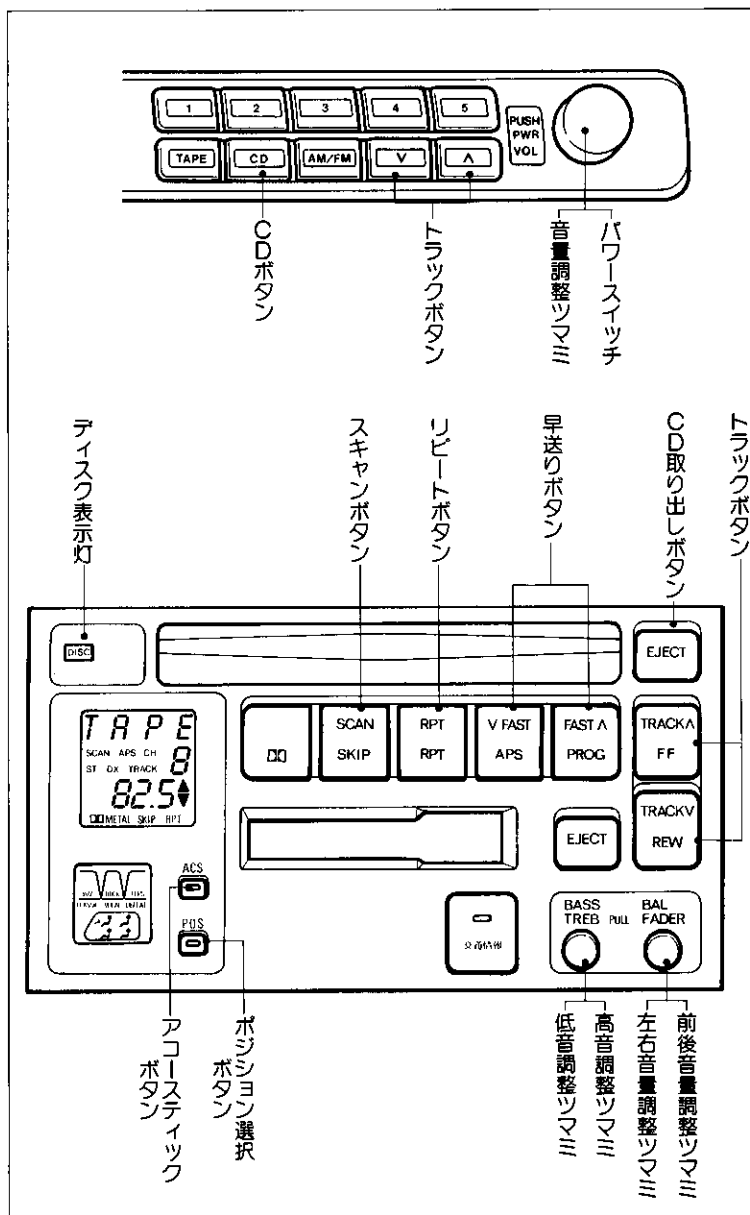
無音部分をとばして聞くには

スキップボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



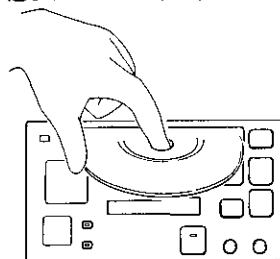
次の場合は正常に作動しないことがあります。
● 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
● 曲と曲の間に雑音があるとき
● 曲の始めと終わりが明確でないとき

CDを聞くには



CDを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 CD差し込み口にCDを差し込みます。
CDが差し込まれているときは、CDボタンを押します。



中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にし
ます。

CDをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

CDを取り出すには

CD取り出しボタンを押します。
CDが自動的に押し出されます。

早送りをするには

早送りボタンを押します。

- 進めるときは△側
- もどすときは▽側

手を離すと、その位置から再生を始めます。

スキャンボタンについて

曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに再生します。

- ① スキャンボタンを押します。
- ② 希望曲になったらもう一度スキャンボタンを押します。
その曲の再生を続けます。

頭出しをするには(自動選曲)

トラックボタンを押して希望の曲番を選びます。

- うしろにあるときは△側
- 前にあるときは▽側

**同じ曲を繰り返して聞くには**

リピートボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



処置

プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。

この場合次の処置をしてください。

- ディスク表示灯が赤く点灯していないときは、CDボタンを押してください。
- ディスク表示灯が赤く点灯しているときは、内部の温度が異常上昇していますので、CD取り出しボタンを押してCDを取り出し、ディスク表示灯が消えるまでお待ちください。正常に復帰すると赤色表示が消えますので、再度CDを差し込んでください。

以上の操作をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店で点検を受けてください。

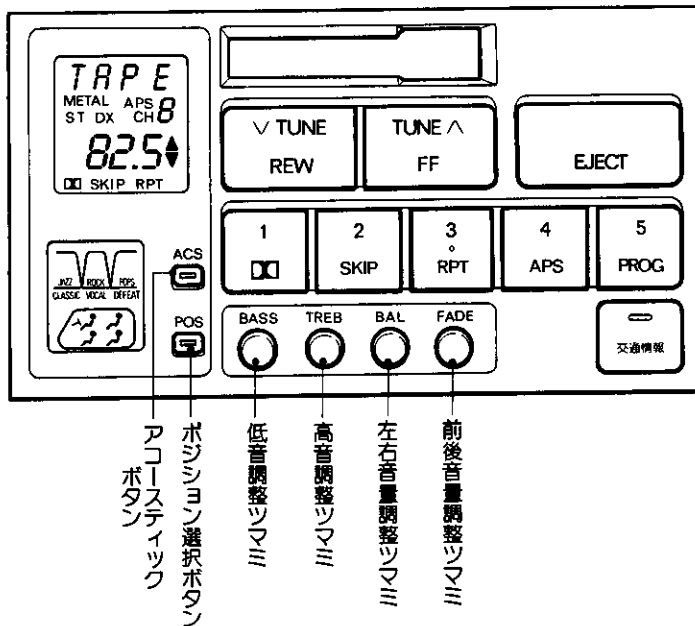
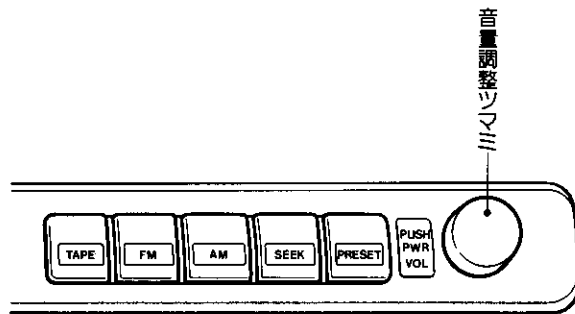
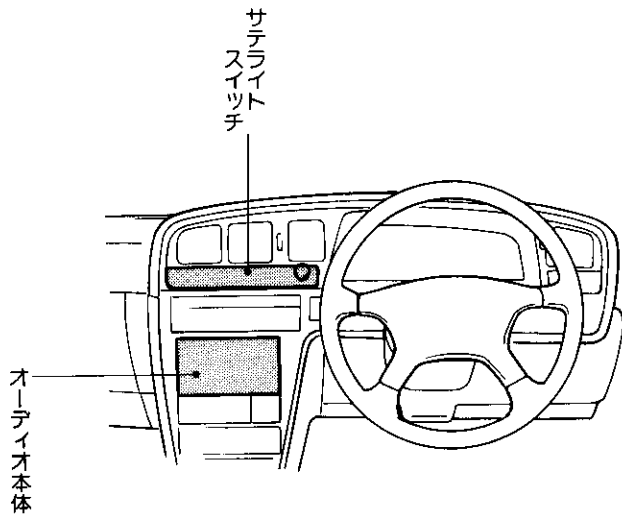


8 cmCDを使用するときはアダプターを使用しないでください。



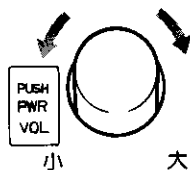
⑧ オーディオの使い方

カセット一体AM/FMラジオ(アコースティックフレーター付き)



オーディオの使い方

音量調整のしかた



音場調整のしかた

ポジションセレクター

ポジション選択ボタンを押すごとに音場が変わります。

表示と働き

表示	働き
	運転席 (最もステレオ感が楽しめる位置)
	運転席と助手席
	全席
	前後、左右音量の手動調整ができます。

手動調整

次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

表示のときのみ調整できます。

左右音量



前後音量



音質調整のしかた

アコースティックフレーバー

アコースティックボタンを押すごとに音質が変わります。

表示と働き

表示	働き
JAZZ	低音と高音が強調されます。
ROCK	低音が強調されます。
POPS	高音が強調されます。
CLASSIC	フラットな音になります。
VOCAL	中音域が強調されます。
DEFEAT	低音、高音調整の手動調整ができます。

手動調整

次の調整はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

DEFEAT表示のときのみ調整できます。

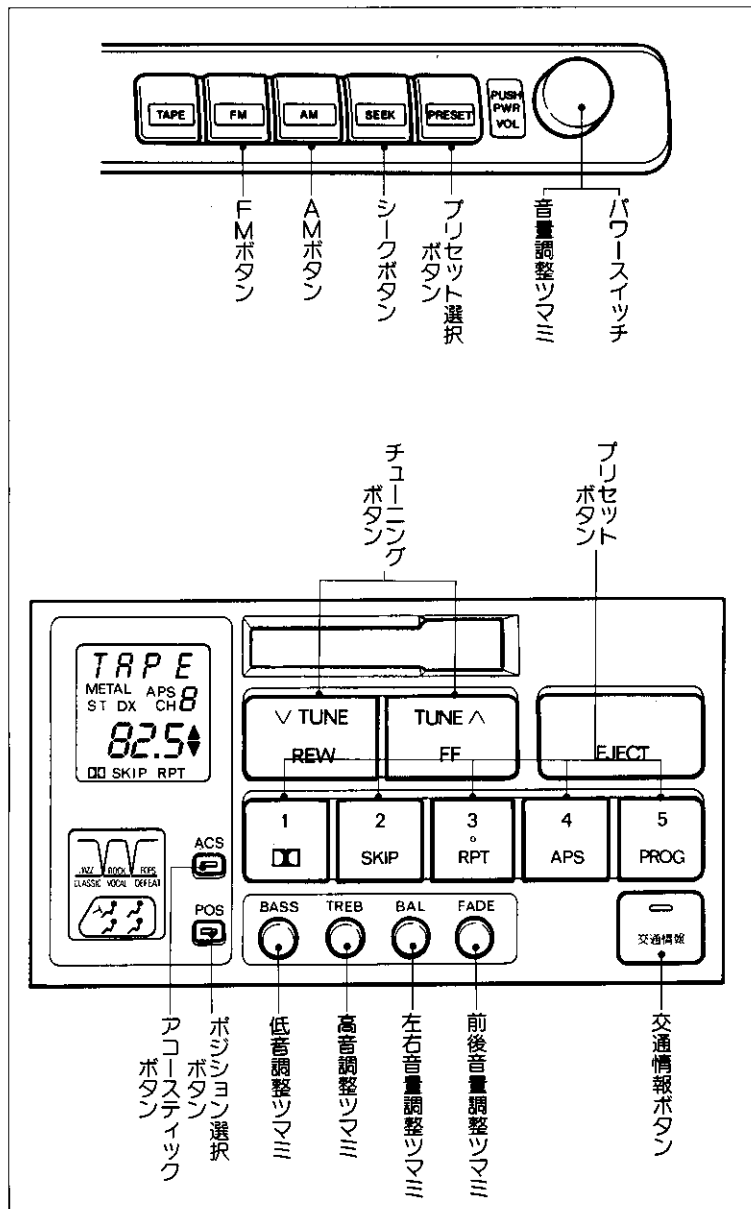
低音



高音



ラジオを聞くには



ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AMまたはFMボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ 次のいずれかのボタンを押して選局します。
 - チューニングボタン
 - シークボタン
 - プリセットボタン
 - プリセット選択ボタン

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと受信されます。

選局をするには**自動選局をするには**

次の2通りの方法があります。

チューニングボタンで

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
 - 低い方へ選局するときは▽側
- もう一度押すと解除されます。

シークボタンで

シークボタンを押すと高い方へ選局します。

もう一度押すと解除されます。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- 1 チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせます。
- 2 プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断られたときは、記憶は消去されます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



新車時には1620kHzにセットしてあります。

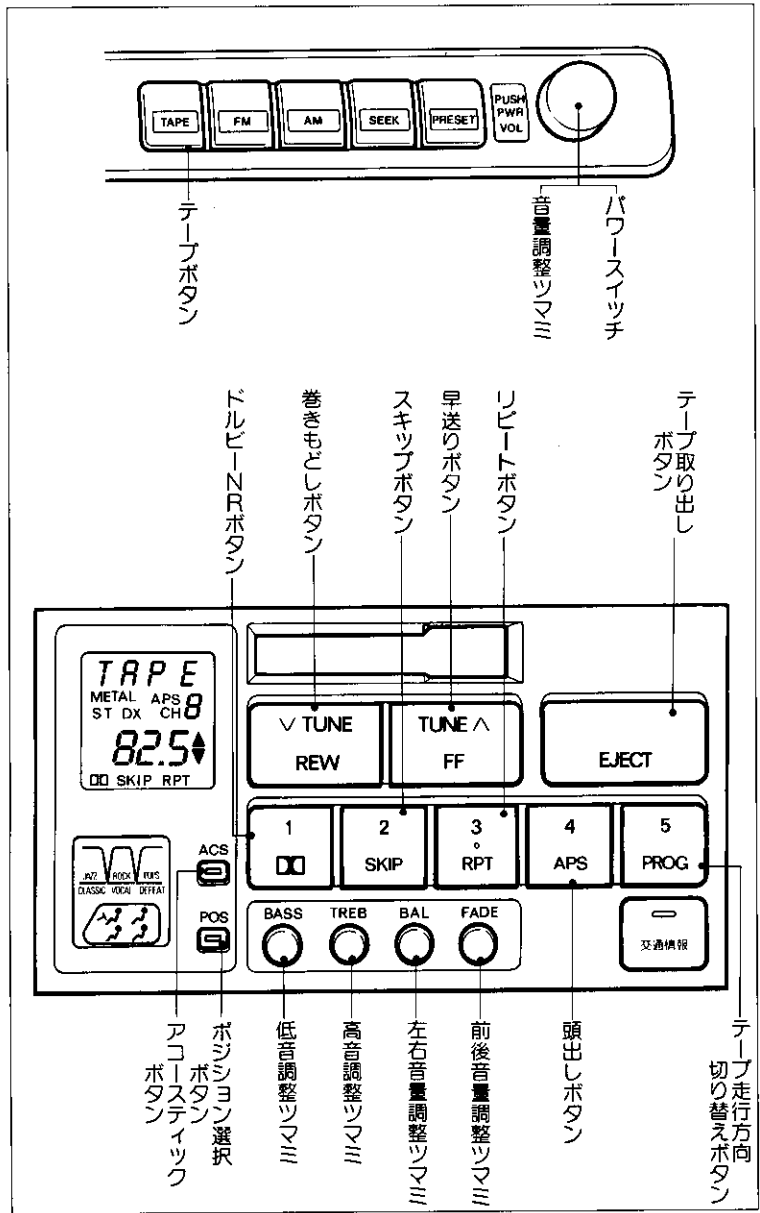
セットするには

- 1 チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせます。
- 2 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続が断られたときは1620kHzになります。

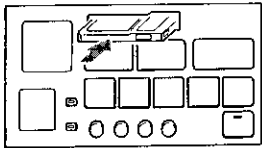
テープを聞くには



オーディオの使い方

テープを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② テープ差し込み口にテープを差し込みます。テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。




テープをとめるには
 パワースイッチを押します。
 もう一度押すと再生されます。

テープを取り出すには
 テープ取り出しボタンを押します。
 テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには(自動選曲)

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

1 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回) 頭出しボタンを押します。

巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。



2 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどすときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分を飛ばして聞くには

スキップボタンを押します。

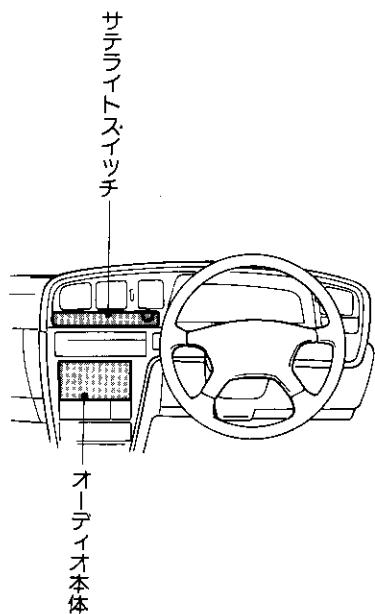
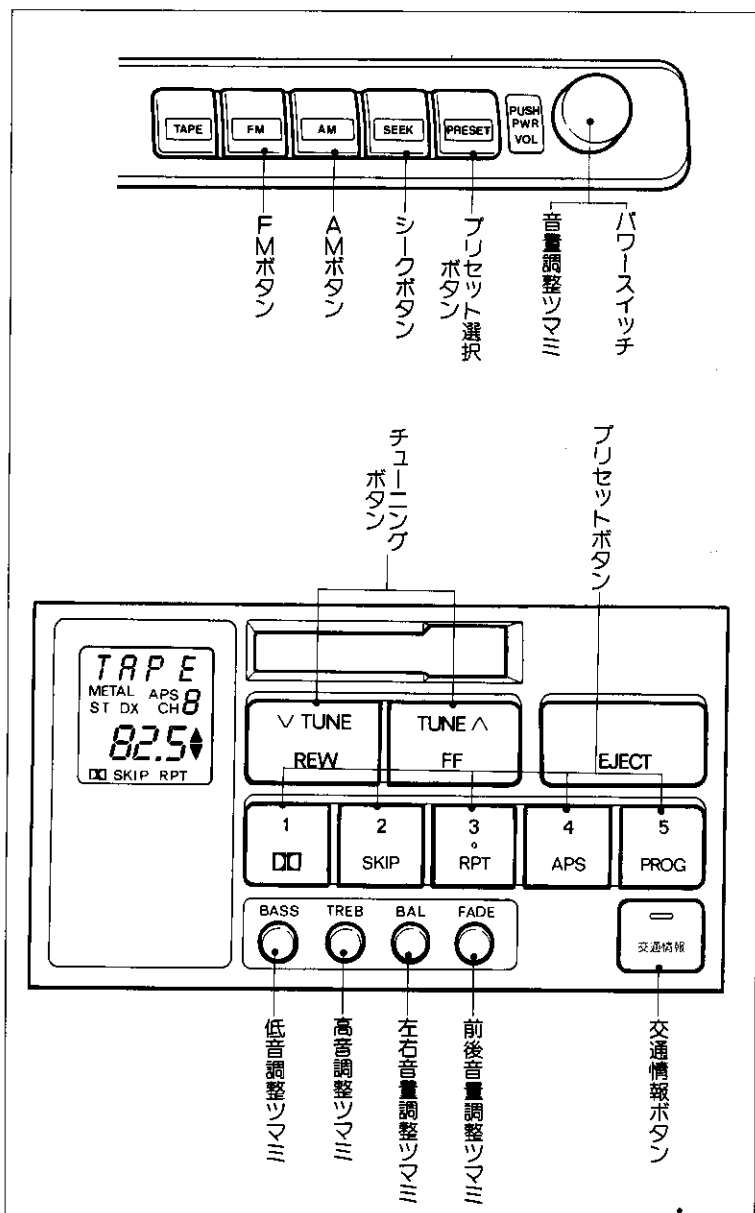
もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

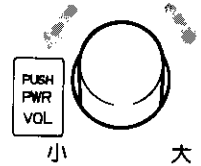
カセット一体
AM/FMラジオ



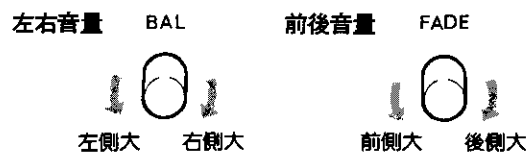
オーディオの使い方

音量調整のしかた

音量



次の調整はツマミを押し、とび出した状態で調整します。



音質調整のしかた

次の調整はツマミを押し、とび出した状態で調整します。



ラジオを聞くには

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AMまたはFMボタンを押して、AMまたはFMの放送の選択をします。
- ③ 次のいずれかのボタンを押して選局します。
 - チューニングボタン
 - シークボタン
 - プリセットボタン
 - プリセット選択ボタン

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと受信されます。

選局をするには

自動選局をするには

次の2通りの方法があります。

チューニングボタンで

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

● 高い方へ選局するときは \wedge 側

● 低い方へ選局するときは \vee 側

もう一度押すと解除されます。

シークボタンで

シークボタンを押すと高い方へ選局します。

もう一度押すと解除されます。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

● 高い方へ選局するときは \wedge 側

● 低い方へ選局するときは \vee 側



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- ① チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。
- ② プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



新車時には1620kHzにセットしてあります。

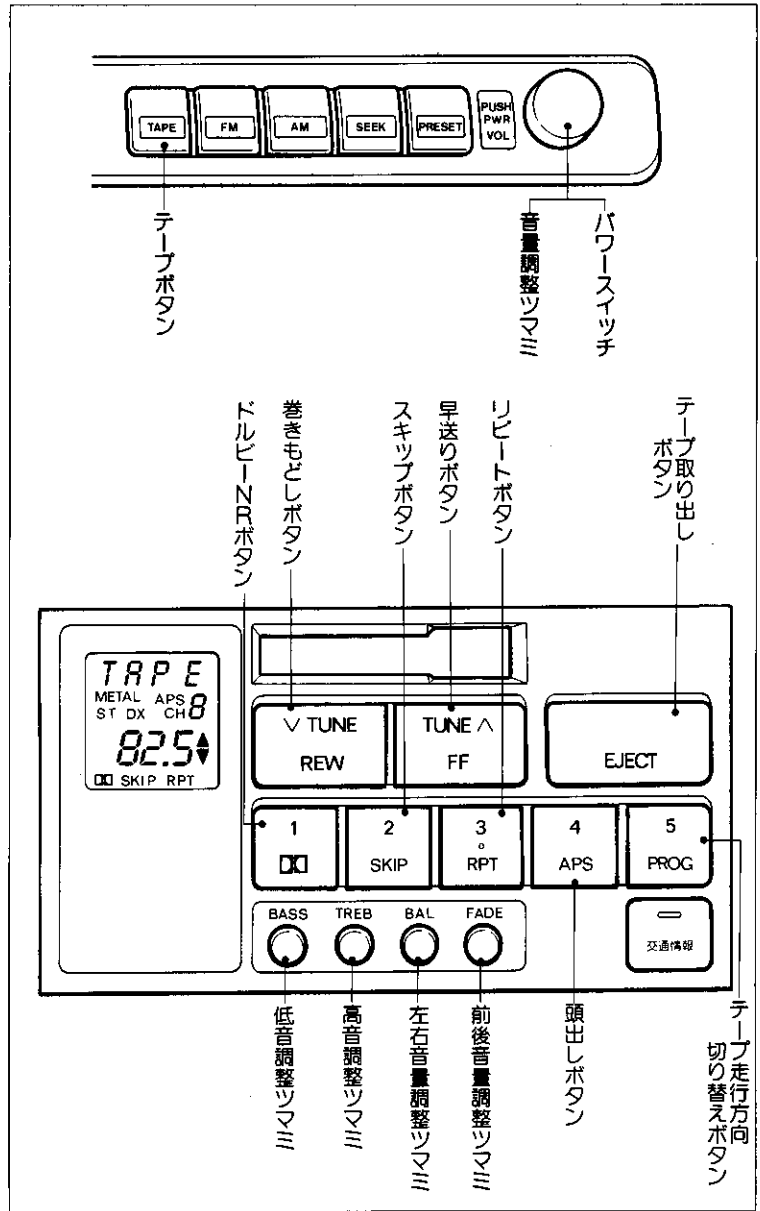
セットするには

- ① チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせませす。
- ② 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続がたれたときは1620kHzになります。

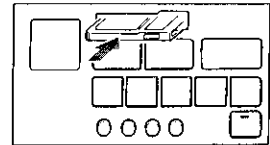
テープを聞くには



オーディオの使い方

テープを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② テープ差し込み口にテープを差し込みます。
テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。




テープをとめるには
パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

テープを取り出すには
テープ取り出しボタンを押します。
テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー®(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

※ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには(自動選曲)

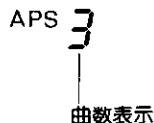
いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

1 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回) 頭出しボタンを押します。

巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。

2 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどすときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分をとばして聞くには

スキップボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



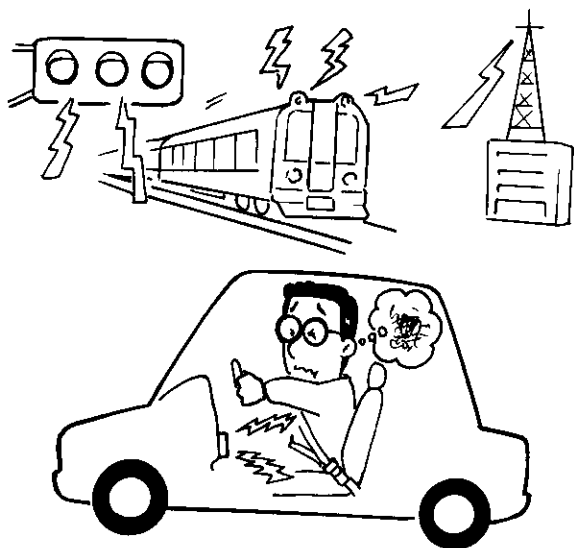
次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

オーディオの上手な使い方

安全運転をさまたげないように
適度な音量でお聞きください。

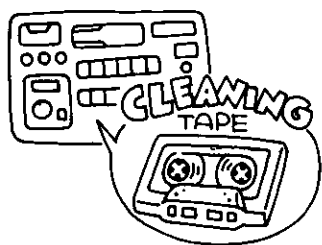
ラジオ



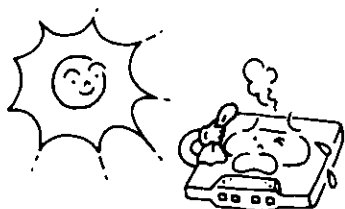
- ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

カセット

- ヘッド周辺部（ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー）はよごれやすいので1カ月に1回程度はクリーニングテープでクリーニングしてください。



- カセットテープは直射日光をさげ、必ずケースに入れて保管してください。



- 120分テープは、使用しないでください。テープが非常に薄いためカセットデッキに巻き込むおそれがあります。



- カセットテープのラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用すると、回転不良やカセットテープを取り出せなくなる場合があります。

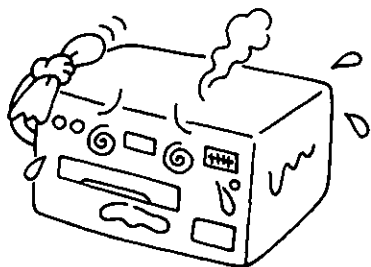


CD

- このプレーヤーは、下のマークのついたCD以外は使用できません。



- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、プレーヤー内部にも露(水滴)が生ずることがあります。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。



- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。
- CDは直射日光をさげ、必ずケースに入れて保管してください。



- CDをイジェクト状態のまま長時間放置しないでください。その原因になります。
- 8cmCDを使用するときはアダプターを使用しないでください。

アンテナについて

埋め込み式

リヤウィンドウガラスに埋め込まれています。

